

あなたの **声** を カタチにする時

「大規模検査でコロナを
封じ込めるところもある。
大阪でもやるべきだよ！」

「ワクチンを早く
みんなに打てるように
してほしいよね」

「医療機関を支援し、
病床をふやしてほしい」

「ヨーロッパでは飲食店に
月133万円支援の国も
あるんだって」



国民の苦難
軽減が信条
くらしと命を守り
頑張る党

コロナ禍で「お困りごとありませんか？」
とアンケートや生活支援に奮闘。

大規模検査を提唱し、
PCR検査の拡大、
持続化給付金などを
実現してきました。

憲法9条
を守り
どんな国の覇権主義も
許さない党

アメリカでも中国でも、強権で他国を
支配する動きは許しません。

中国の海洋進出にも
「国際法を守れ」ときっぱり。
香港やウイグルの人権弾圧も
厳しく批判しています。

知って、見て、
聞いてほしい

「日本共産党」って こんな党

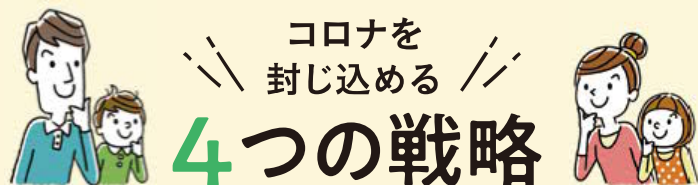
菅政権とも
維新政治とも対決
草の根から
政治を動かす党

菅政権と維新がすすめる「自己責任」
「福祉・教育切り捨て」「改憲」と、
正面から対決。
草の根で活動し、国民の声で
政治をうごかしてきました。

資本主義を
のりこえた
未来へのたしかな
展望をもった党

ジェンダー平等、貧富の格差、
気候変動問題も綱領に明記。
資本主義の限界をのりこえた
新しい社会への展望をもつ
政党です。





01 ワクチンの安全・迅速な接種

電話受付をふやすなどで予約しやすく
—— 高齢者、障害者など誰も取り残さない ——

- 医師会と連携し、近くのクリニックでの接種をふやす
- 協力の医師・看護師の報酬増額、休業補償制度の確立



02 病床を確保し、命をまもる

- 二度と医療崩壊をさせないだけの重症病床を確保する
- 減収補てんを強化し、医療機関の経営を守る

自・公政権

- 医療機関への減収補てんに背を向ける
そのうえ「病床削減推進法」を強行

「第3波」で吉村知事

- 重症病床を3割削減。「第4波」の医療崩壊を招く
- 国に医師の派遣要請もせず
兵庫県は要請、国はDMAT(災害時派遣医療チーム)を派遣

五輪は中止！いのち最優先に

自・公政権

- 「決定権はIOC」とまるでひとごと。実施強行の姿勢

吉村知事

- コロナの中でもカジノ・万博を推進
- 五輪は「IOC、東京組織委員会、東京都等が判断すべき」
(毎日新聞アンケート)



吉村知事に病床確保や検査拡大などを求める石川たえ
大阪府議会議員(5月31日) 写真/大阪民主新報提供

03 大規模検査で感染の拡大を抑える

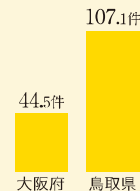
日本共産党

- 大規模検査を徹底してすすめる
- 変異株の遺伝子解析の全数検査を
- 高齢者・障害者施設の入所者・従事者や医療従事者、保育施設、学童保育指導員などへの定期的な検査を
- 無症状者でも受けられる検査センターを二次医療圏に複数設置

検査拡大を否定 菅政権・ 吉村知事

「検査を広げたら医療崩壊が起こる」(厚労省)
「いつでも、無料で、どこでも」検査を受けられる
「世田谷モデル」は「必要ない」(吉村知事)

■ 陽性者に対する検査数
(『女性自身』2021年
6月22日・29日合併号より)



コロナ対応1位の
鳥取県では大阪の2.4倍の
検査で感染拡大を抑制

04 十分な補償と生活支援

- 自粛・休業・時短要請は、十分な補償とセットで
- 時短協力金はすぐに支給を
- 事業者への2回目の持続化給付金、家賃・光熱費等固定費への支援を
- 雇用調整助成金、休業支援金などの拡充を
生活困窮者へ、再度の給付金支給、住居確保給付金の拡充を。
- フリーランス、文化・芸術団体にも協力金を

他国の補償

英国 給与の8割
仏国 飲食店に月額
133万円の支援
独国 売上の75%補償

—— 自粛と補償は一体で ——
みんなの声で政治を動かしつつあります

- 10万円の特別給付金、雇用調整助成金
- 高齢者、障害者施設での定期的PCR検査
- 中小企業、個人事業所への支援金
- 小学校の35人学級への改善 —40年ぶりに文科省が動いた—
- 検察庁法、入管法改悪を止めた！



コロナ問題特設ページ

「コロナ封じ込め」のための署名にもご協力ください

下記QRから署名ページに
アクセスしてください





総選挙2021 コロナ危機のりこえ 安心して暮らせる希望ある社会に

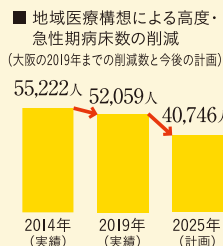


医療・介護・障害者福祉・保育… ケアに手厚い社会に

- 医療・介護、障害者福祉、保育などケア労働者の抜本的な待遇改善を
- 子ども医療 —— 国、府の責任で「窓口負担ゼロ」へ
- 3次救命救急センターの医師、スタッフ、病床を増やし充実を図る。2次救命病院を増やし、救急体制を充実させる
- 住吉市民病院跡地に小児・周産期の医療機能を引きつぐ公立病院を建設する

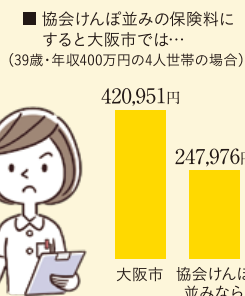
公的・公立病院の削減計画は白紙に

- 地域医療構想による急性期病床削減計画は中止
- 病床と医療・衛生行政の公務員を確保し、感染症対策を強化する
- 廃止・縮小された保健所を復活・拡充させる



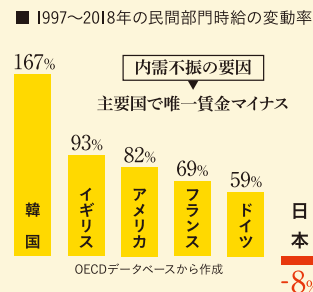
医療と介護の負担を減らす

- 75歳以上ねらい撃ちの「医療費2倍化」は撤回を
- 国費1兆円投入で国民健康保険料を協会けんぽ並みに引き下げを
- 国庫負担1割引き上げで全国一高い大阪市の介護保険料を引き下げる



暮らし良くして経済立て直し、成長へ 賃上げと雇用の安定、中小企業を柱に

- 巨額の内部留保の活用などで家計を潤す賃上げと、老後の心配なくす安心の社会保障で消費を拡大。非正規から正規雇用があたりまえの社会に
- 中小企業への賃上げ支援予算を1千倍にふやし最賃を1500円に
- 消費税は5%に
世界50カ国で消費税など大型間接税の減税を実施
- 大学の学費半減、返済なしの給付型奨学金制度を



中小企業は半分に 中小企業の 淘汰政策すすめる自公政権

菅首相のブレーンが「中小企業は半分に。特に減らすべきは小規模事業者」と呼び、維新も、「産業の新陳代謝促進」と主張。中小企業支援を削減してきました。



公的資金投入は 社会保障・減災防災優先に

大阪で、公的資金を、医療・介護・保健衛生・社会保険・社会福祉分野と、カジノなどの公共事業に同額を投入した場合を比べると、経済波及効果は、医療や介護などに投入する方が大です。雇用面での波及効果は、公共事業の1.4倍にもなります。

雇用誘発効果
カジノ誘致の
1.4倍

当初見込みを上回る事業費が府民負担に

万博会場建設費	UP
1250億円 ▶ 1850億円	1.5倍 600億円増
阪神高速「淀川左岸線」2期工事	UP
1162億円 ▶ 1918億円	1.7倍 756億円増
カジノなどのためのメトロ延伸費	UP
250億円 ▶ 290億円	1.2倍 40億円増

「身を切る改革」で 切られてきたのは府民の命 維新政治

病床数削減
110,840床 ▶ 105,441床
(2007年) (2019年)

病院職員
(地方公共団体病院会計職員)
7,714人 ▶ 4,434人
(2011年) (2020年)



保健所などの
衛生行政職員
10,957人 ▶ 9,175人
(2011年) (2020年)

全国ランキングで
大阪は…

看護師数38位
保健師数46位
(10万人当たりの人数)



政治に立憲主義 と民主主義 個人の尊厳を

- 憲法の平和・民主主義・基本的人権の条項の全面実施に全力を尽くします
- 憲法9条を守り、いかします
- 安保法制＝戦争法を廃止します
コロナ危機に乗じた改憲は許しません
- 「森友・加計」「桜見る会」など政治の私物化疑惑の解明を
- 一人ひとりの多様性を大切に、尊重する教育に
35人学級を中学、高校でも
- 性差別をなくし、ジェンダー平等社会を実現



大阪では菅政権も補完する 維新政治の転換が切実です



「俺らは菅派」(維新幹部)

- 菅政権のコロナ対応は無為無策で、後手後手。憲法9条改憲に向けた国民投票法改定案の成立まで狙っています
- 維新は「俺らは菅派」と言い、安倍政権不信任決議に5回反対。「病床削減法」や「高齢者医療費2倍化」には賛成。菅政権の補完ぶりは鮮明です

行政を私物化

- 市税1億1300万円使い住民投票に賛成誘導パンフを作成
- 広域一元化条例を、民意を無視して強行
- 森友学園の認可ゴリ押し
- サウナ持ち込み・職員にパフハラの池田市長
- 愛知県知事のリコール署名を偽造した事務局長は、維新の愛知県5区元支部長

命令と強制

「オンライン授業」?!

松井市長が教育委員会、関係者を飛び越えて指示を出し、学校は大混乱。現職校長からも厳しい批判の声が。



「教育は2万%強制」
「競争なしでは勉強しない」
(橋下徹 元大阪市長)



改憲けしかけ

- 「ダイナマイトみたいにボカッと国会でやりたい」
(2019年4月9日・寝屋川市内で吉村知事)
- 「国民投票法改定案」を衆院で強行。
憲法に「緊急事態条項」創設を菅政権と一体で叫ぶ

市民と野党の 共闘の勝利で 政治は変えられる



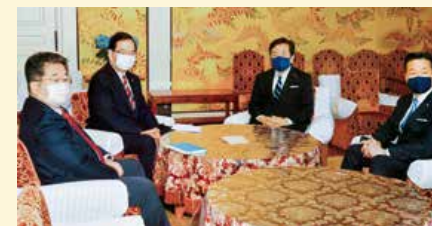
住民投票は「共同」の勝利
よりよい大阪つくる展望をひらきました

「大阪市をなくさないで」の思い一つに、党派や立場をこえて広がった市民の運動。日本共産党は、立場をこえ、市民と手をつなぎ、草の根の運動を展開しました。

鮮明 野党が統一すれば勝てる！ —4月の国政3選挙—
消費税5%減税、原発ゼロ社会、安保法制廃止 野党統一候補が勝利

広範な市民と野党は、安保法制廃止・立憲主義回復を基本とする政策協定を結び、消費税5%への減税などの公約をかかげ、勝利しました。
野党が立場の違いを乗り越え、市民と野党が力を合わせれば、政治を変えることができることがはっきり示されました。

「共産・立憲民主両党は総選挙にむけた協力への協議開始で一致」(4/28「しんぶん赤旗」)



市民と野党の共同で政治を変える一番の力 日本共産党を躍進させてください

比
例
近
畿
ブ
ロ
ッ
ク
の
予
定
候
補
者
を
紹
介
し
ま
す



党国会対策委員長
(衆院9期)
こくた 恵二
京都1区重複



前衆議院議員
(衆院4期・参院1期)
宮本 たけし
大阪5区重複



衆議院議員
(2期)
清水 ただし
大阪4区重複



兵庫・前尼崎市議
こむら 潤
兵庫8区重複



党大阪府くらし
営業対策委員長
西田 さえ子



党京都府ジェンダー
平等委員会事務局長
たけやま 彩子

衆議院選挙
制度解説



選挙区は
候補者名で。



(記載例)

比例代表は「日本共産党」と
政党名を書きます。
衆議院比例代表は政党名で投票します。
参議院と違い個人名は無効です。